

平成30年度
広域バックアップ専門部会
情報提供



Innovation for Wellbeing

SOMPOリスクマネジメント

事業継続力と経営改革

2018年12月 5日

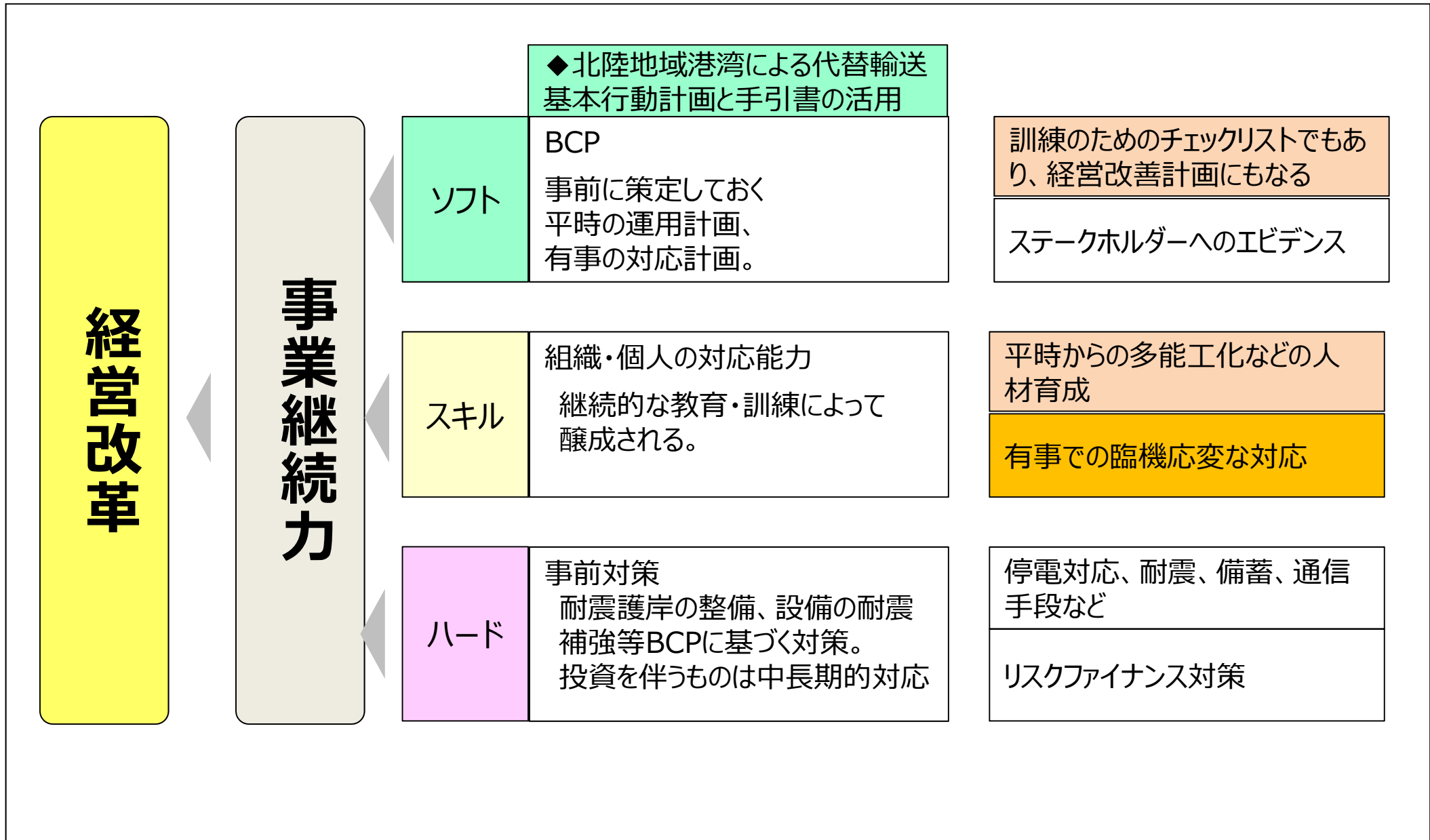
SOMPOリスクマネジメント株式会社

1.事業継続(BC)とは？

事業継続(Business Continuity: BC)の定義

- 企業・組織が、いかなる状況(軽微、甚大、壊滅)に見舞われても、優先順位に基づく重要業務を事業継続戦略を用いて目標復旧時間内に再開し、事業を継続すること
- これにより企業・組織の責任を全うし、不測の自体においても生き残りや発展につなげることを可能とするのが**事業継続(BC)**
- また、事業継続を実現できる企業・組織の力が**事業継続力**である

2. 事業継続力の3要素



3. 内閣府事業継続ガイドライン第3版(2013年8月改訂)

1.4 経営者に求められる事項(抜粋)

- ・ 自社の経営理念(存在意義など)やビジョン(将来の絵姿)を踏まえ、**経営と関連の取れたBCMの基本方針の策定**、経営資源の割り当て、戦略策定、BCP等の計画策定、対策等の実施、見直し・改善などについて、的確に判断し、実行させること
- ・ **BCMを通じて、企業価値を高める体制を構築することで、競争力を磨き高め、取引や利益等の拡大を目指すこと**
- ・ **……BCMを平時から活用して儲けることに結び付けると記載があります。**

4. 災害時に必要な経営資源の順位(大企業と中小企業の比較)

	大企業 港湾関連企業	中小企業
ヒト	3位	1位
モノ	2位	4位
カネ	4位	2位
情報	1位	3位

5.1 代替輸送訓練のアンケートから見る今後の対策提案その1

1. 代替輸送基本行動計画と手引書を使いやすくし、北陸から全国発信として、**デファクトスタンダード**にしていく。そのためには……

※企業にとって使いやすいか？ IT技術の活用

※内容の解説や訓練の普及活動は誰が行うのか？

(例示)中小企業庁では「中小企業BCP支援ガイドブック」を作成し、企業のBC認識度や成熟度に合わせて支援できるガイドブックを策定、全国で策定や訓練活動を行う。iPadやiPhoneを活用していく。


5. 2 代替輸送訓練のアンケートから見る今後の対策提案その2

2. IT技術を活用して、スマートフォンやiPadで企業毎（荷主、陸運、港運、倉庫、船社、港湾管理者など）にやるべきことが明示され、代替輸送に必要な情報やインフラ情報を共有しながら事業継続(BC)を遂行できる仕組み作りを行う。

※平時の企業活動にも活用できることで「経営改革」に結び付く

※有事に対応できる企業(社員が自ら行動できる)は平時も強い企業

5.3 (参考) 2018年3月中小企業BCP支援ガイドブック完成 その1



中小企業のBCP策定支援のための
支援機関向けのガイドブック

中小企業BCP支援 ガイドブックについて

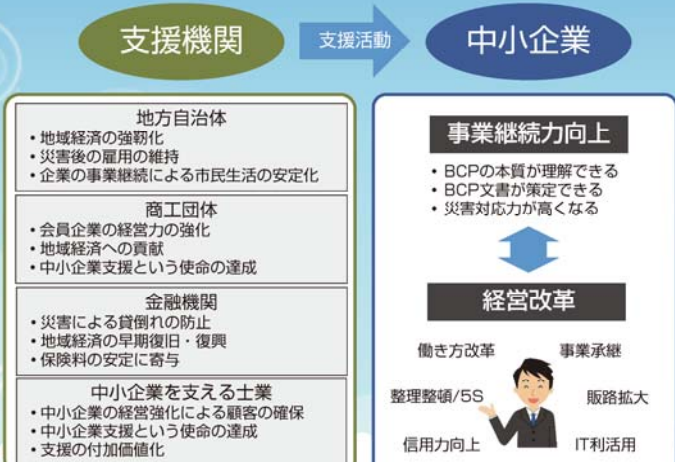
**BCPの
取組現状**

中小企業は、日々、取引先・顧客から様々なニーズが寄せられ、それらへの迅速な対応が求められています。また、中小企業を取り巻く社会・経済環境も目まぐるしく変化しています。このような中、災害・大事故にあっても取引先・顧客からは、平常時と同様の対応が求められることから、BCPの取組が必要になってきます。

これまででも、中小企業のBCP策定を促進してきましたが、その策定率は15%程度にとどまっています。


BCPの取組を中小企業に広げていくためには、中小企業を支援する**関係機関**（**税理士、会計士、中小企業診断士、商工団体、金融機関、地方自治体等**）の方々に理解を深めていただくことも必要であると考え、本書をとりまとめました。

BCPIに取り組む利点とは



**BCPの
本質とは**

なぜ、BCPの取組は中小企業で普及していかないのでしょうか。BCPとは災害に備えるための特別な取組と考えられているのではないのでしょうか。

BCPは実は 

BCPの本質とは、災害発生時に事業継続を図っていくための経営戦略です。

被災すると人・モノ・資金・情報が足りなくなるという状況下で、短時間に顧客のニーズ等に対応していくためには、

- ① あらかじめ何が起こりうるか考えること
- ② その時行うべきことを計画として定めること
- ③ 実際にその計画が実行できるように訓練を行うこと

など備えておくことが重要です。これらは、多くの企業が日常的に行っていることです。

つまり、単に災害のためだけの特別な備えではなく、**「日ごろの経営改善の一環」**です。

また、事業承継の取組の一環としても活用できます。

※ガイドブックでは、これらの解説を付しています。

BCP(BusinessContinuityPlan(事業継続計画))とは

自然災害等の突発的な経営環境の変化が起こった際に、事業資産の損害を最小限にとどめつつ、中核となる事業の継続あるいは早期復旧を可能とするために、平常時に行うべき活動や緊急時における事業継続の方法、手段等を取り決めておく計画。

5.4 (参考)2018年3月 中小企業BCP支援ガイドブック完成 その2

本書では、支援機関の方々が、
中小企業のBCPの取組を
支援する上でのポイントを
以下の3つの視点でまとめています。

ガイドブック の特徴

BCPが何なのか
わからない



本ガイドブックでは、

◆BCPの必要性と
その本質

BCPを策定したいが
やり方がわからない

◆文書として整備する
策定方法※

BCPを策定したが
実行できるか不安



◆訓練の方法など

取組事例を紹介しています！

※中小企業庁の中小企業BCP策定運用指針
「入門コース」に対応しています。

《BCPの取組事例》

また、本書では、どのように取り組めばよいかわからない
方のために、BCPに実際に取り組んでいる事業者の取組を
事例集で紹介しています。

また、中小企業庁HPでは被災経験事業者の取組を紹介する
ビデオを掲載しています。

BCP策定 方法の解説

本書では、BCPを策定したい中小企業を
指導する際の参考として「中小企業BCP
策定運用指針」入門コースに基づき、
BCPの本質（経営改善の一環）を踏まえ
ながらの策定方法の解説を付しています。



まずは簡易な方法から始めたい方向けにBCPに必要な文書を
集める取組方法も併せて紹介しています。

【参考】BCP関連の中小企業者向けの支援策

中小企業庁 中小企業BCP策定運用指針
～緊急事態を生き抜くために～

中小企業がBCPの策定・運用にあたってご
利用いただけるコンテンツを掲載しており
ます。
詳しくは以下のQRコードから。

中小企業庁HP：
<http://www.chusho.meti.go.jp/bcp/index.html>

JFC 日本政策金融公庫

中小企業が自ら策定したBCPに基づき、防
災に資する施設等の整備を行う場合に、日
本政策金融公庫から融資を受けられます。
詳しくは以下のQRコードから。

■施策名称：
社会環境対応施設整備資金（BCP関連）

電話：0120-154-505
※音声ガイダンスが流れます



Innovation for Wellbeing

SOMPOリスクマネジメント